

県立宮ヶ瀬ビクターセンター

●企画展「私たちのくらしと丹沢」

内容:丹沢ってどんな所?問題を抱えているの?
県作成の丹沢副読本「私たちのくらしと丹沢」を通して、
水源地である丹沢の現状を紹介します。
期間:平成21年11月11日(水)～平成22年3月31日(水)

●ガイドウォーク(無料・申込不要)

宮ヶ瀬周辺の旬の自然を楽しんでみませんか?
ビクターセンタースタッフがおすすめコースをご案内します。
開催日:毎週土曜日、日曜日、祝日 13:30～14:30頃

県立丹沢湖ビクターセンター

●自然教室「野鳥観察はじめの一歩」

内容:はじめての方を対象に、丹沢湖周辺でのんびり冬鳥を
観察します。
開催日:平成22年2月7日(日) 9:30～15:30頃(受付開始9:15)
募集人数:小学生以上30名(小学生は保護者同伴)
応募者多数の場合は抽選

参加費:1人500円
締切:1月25日(月)必着
集合:丹沢湖駐車場(三保駐在所横)
解散:丹沢湖ビクターセンター
その他:午前と午後で場所を移動します。
自家用車以外の方は、別途バス代240円がかかります。

●ガイドウォーク(無料・申込不要)

スタッフと一緒に、旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺を
散策します。
開催日:毎月第2日曜日 10:00～12:00(ボランティアスタッフ)
毎月第4日曜日 13:30～14:30(センター職員)

●スライドトーク(無料・申込不要)

オリジナルのスライドで、丹沢の自然やマメ知識をご紹介します!
開催日:毎週日曜・祝日 13:00～13:30

県立秦野ビクターセンター

●子ども自然教室「春の野山へいっほ・にほ・散歩!～あふれる生命に会いに行こう～」

内容:春の野山でみちくさしよう!咲き始めた花、活動を始めた生
きもの、たくさんの生命がまっているよ!
開催日:平成22年3月6日(土)9:30～12:30
募集人数:4歳～8歳のお子さまと保護者30名
応募多数の場合は抽選
参加費:1人500円
締切:2月18日(木)必着

●ガイドウォーク(無料・申込不要)

ビクターセンター周辺の自然をスタッフがご案内します。
自然の中で不思議な発見を一緒にしてみませんか?
開催日:毎月第4日曜日 10:30～12:00頃

●スライドトーク(無料・申込不要)

生きものや景色の写真・標本などを用いて、
丹沢の自然を楽しくご紹介します。
開催日:毎週土曜日 13:30～14:00

環境省箱根ビクターセンター

●企画展「箱根で増えた動物、減った動物」

内容:外来生物やニホンジカなど、近年の箱根の動物たちの
様子を紹介します。
期間:平成22年1月9日(土)～4月11日(日)
※臨時休館:2月3日、17日、24日(水)

※県立ビクターセンターの「ガイドウォーク」、
「スライドトーク」は、行事などの都合により
中止または日程変更する場合がございます。
また、10名以上で参加の際は事前にお問い合わせ下さい。



2010

1月号

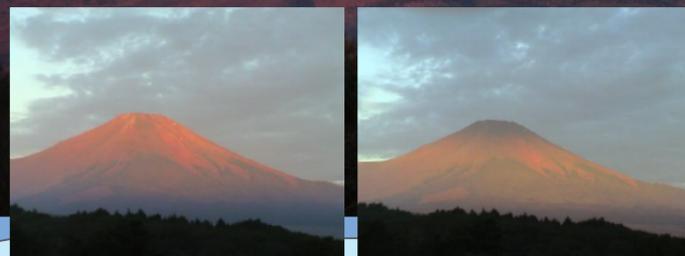
No.71

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

丹沢湖ビクターセンター



赤富士(左)と凱風快晴(右)

紅富士

西丹沢の山々からは四季をつうじて雄大な富士山を眺めることができます。特に鉄砲木ノ頭、高指山、富士岬平、菰釣山などは格別のビューポイントで、中でも高指山からの眺めは最高です。高指山は山中湖の平野から登るのが一般的です。平野からですと1時間足らずで登ることができます。

今この季節のお勧めはなんと言っても紅富士ではないでしょうか。朝早く起きるのはつらいものがありますが、見る価値は十分あると思います。

ところで、よく言われる赤富士とか紅富士とは何でしょうか。いろいろな説があるようですが、一般的には冬の雪をいただいた富士が紅富士で、夏の富士が赤富士です。赤富士や紅富士は夕焼けで富士山が染まると言う人もいますが、どちらも朝焼けの富士なのです。赤富士は、次のような気象条件が重ならなければ見ることはできません。①時期は8月の20日前後の数日②晴れているが上空には薄い雲がかかっている③午前5時頃。赤富士から4分後に葛飾北斎の浮世絵で有名な「凱風快晴」になります。時間とともに富士山の頭の部分が黒っぽく変化します。

その点、冬の紅富士は普通に見ることができます。朝焼けで雪をいただいた富士山がピンク色に染まればそれが紅富士です。この季節、少し早起きして西丹沢からの紅富士をご覧になってはいかがでしょうか。(大津)

自然公園へ出かけよう



県立宮ヶ瀬ビクターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
Tel046-288-1373 Fax046-288-1162
開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビクターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513
Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311
開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 藤野町佐野川1659-3
Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270
開館時間 9:00～16:30(4/1～11/30)
9:00～16:00(12/1～3/31)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

県立丹沢湖ビクターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515
Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777
開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川1867-2-9
Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940
開館時間 8:30～16:30(4/1～11/30)
8:30～16:00(12/1～3/31)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビクターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164
Tel0460-85-9981
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

宮ヶ瀬ビジターセンター

寒さが厳しさを増すと、雪や霜、踏みしめる霜柱、光る氷、様々な冬の楽しみが現れます。そして、宮ヶ瀬周辺の山々にも冬の楽しみが一つ。それは、シソ科の植物の根元にできる冬の花、“シモバシラ”です。

地上の植物は枯れてしまっても残った根や茎が毛細管現象により地中から水を吸い上げ、地表の氷点下の気温で凍り、発達していくものです。この“シモバシラ”は一つ一つの形も様々なうえ、茎から伸びた一枚の氷にも透明から白濁まで様々な色が刻まれていて、見つけるたびに不思議な光景を見せてくれます。また、凍った氷によって茎が割れているのも観察でき冬の厳しさに最後の花を咲かせる美しさを感じられます。

陣馬山では12月18日に“シモバシラ”が確認されました。宮ヶ瀬周辺でも12月から1月の冷え込んだ日に現れます。自然が作り上げた芸術品がたくさんある冬。いろいろな冬の楽しみを見つけれ宮ヶ瀬へ足を延ばしてみてください。

(谷脇)

シモバシラと出会う



シモバシラ

※宮ヶ瀬周辺の道路は凍結することがあります。
車でお越しになるときはスタットレスタイヤなどを準備し、山々ではアイゼンなどの冬の装備をお願いします。

箱根ビジターセンター

寒い森に赤い木の実

年末になって日本列島にやってきた冬将軍。日本海側の地方には大雪を降らせ、この箱根にも厳しい寒さをもたらしました。日中の最高気温がようやく氷点下を越えて1℃になる程度です。木々はすっかり葉を落とし、色あせた景色が広がっていますが所々に真っ赤な木の実が残っています。

冬空に映える鮮やかな赤色に出会うと、何かほっとした気分になりますね。



左:ツルリンドウ
右:ツルウメモドキ



“ダイヤモンド冠ヶ岳”

12月20日朝8時過ぎ、仙石原の県道から冠ヶ岳を撮影しました。冠ヶ岳の左肩に昇る朝日、「ダイヤモンド富士」ならぬ「ダイヤモンド冠ヶ岳」がこの季節見られます。

(加藤)

秦野ビジターセンター

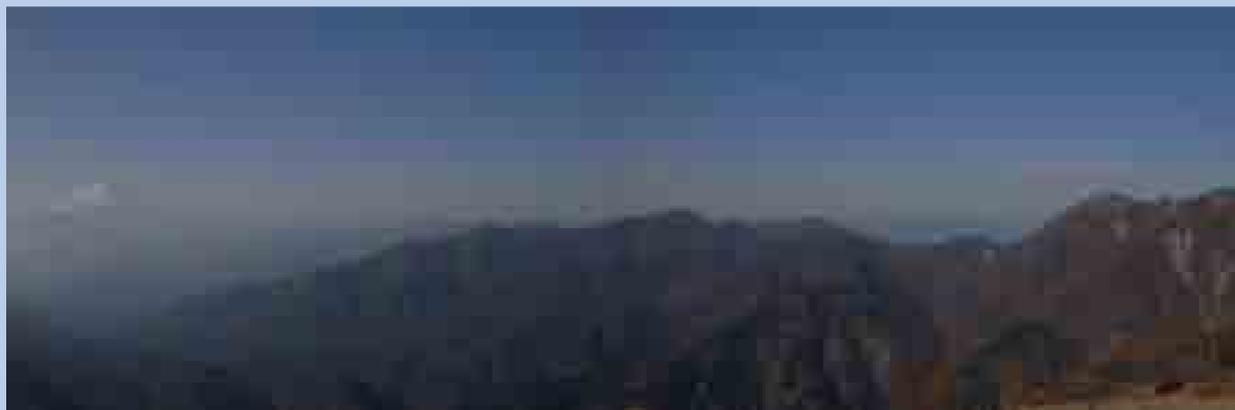
冬の表丹沢へのお誘い

この時期は空気が澄んでいて、山からの眺めは爽快です！山頂に到着し、スコ〜んと晴れ渡った青空を背景に、凜とした姿の山々が目に飛び込んでくる・・・！「頑張って登って来てよかった〜！」と思う瞬間です！

塔ノ岳や三ノ塔の山頂からは西側に、西丹沢の峰々、富士山、その右側にはるか南アルプス連峰が望めることがあります！（塔ノ岳からは八ヶ岳連邦も！）そして南側には…陽光に輝く相

模湾が！秦野市・伊勢原市の市街地の向こうに海岸線が曲線を描き、東側に江の島、三浦半島、房総半島、正面からやや西寄りに伊豆大島、その西側に真鶴半島、伊豆半島、ときには利島などが見えることも！冬の丹沢では山頂付近で氷点下を記録し、登山道には積雪や凍結、霜などがあることも。防寒着やスパッツ、アイゼンなど装備を携帯し、気を引き締めて登山をしてください！

(鈴木)



塔ノ岳山頂からの眺め

西丹沢自然教室

「2009年西丹沢“勝手に”10大ニュース」

昨年も丹沢全体では、いろんな出来事がありました。来館者や西丹沢の関係者などにアンケートの協力をお願いして決めた「2009年西丹沢“勝手に”10大ニュース」は、次のとおりでした。

- 第1位 西丹沢自然教室がリニューアルオープンされた。
- 第2位 檜洞丸で死亡が2件やヘリ救助などの山岳遭難事故が頻発した。
- 第3位 ヤマビルの影響か、西丹沢の登山者が増える傾向がみられた。
- 第4位 玄倉川女郎小屋沢で遭難した単独登山者が10日ぶりに救出された。
- 第5位 携帯電話が西丹沢自然教室の近くまで届くようになった。
- 第6位 丹沢山地の変成岩が日本の地質百選に選ばれた。
- 第7位 今年の紅葉は昨年より色がよかった。
- 第8位 シロヤシオの花があまり咲かなかった。
- 第9位 大室山のヤマトリカブトの花が壊滅的なほど咲かなかった。
- 第10位 西丹沢自然教室、丹沢湖VC、秦野VCのホームページが開設された。



リニューアルされた西丹沢自然教室

さて、2010年はどんな一年になるでしょうか。